

【建築・電気科 電気コース】1年生現場見学

令和3年9月7日、電気コース22名は「道の駅 ごいせ仁摩」の新築工場の現場と「八戸川第一発電所」を見学しました。



「ごいせ仁摩」は山陰道「仁摩・石見銀山IC」すぐそばに建設中の道の駅で、令和4年1月29日(土)の開業を目指して建設が進められています。見学時は内装工事も進み、電気工事は照明やスイッチ・コンセントの取付け中でした。また、屋外に設置されている受電設備や非常用電源設備の内部を見学させていただき、生徒にとって貴重な体験となりました。

「八戸川第一発電所」は、江津市桜江町において昭和33年1月に運転を開始した水力発電所で、1号機と2号機を合わせて6,300kWを発電しています。平成28年から令和3年にかけてそれぞれの発電設備が改修されており、新しい発電設備を見学できました。生徒たちは大きな発電機や水車の軸が高速で回転する様子を見て、驚きの表情とともに説明に聞き入っていました。

